

知的財産戦略セミナー

(株)テクノネットワーク四国 主催

文部科学省・経済産業省承認



オープンイノベーションを通じた新しい技術開発の仕組み
「**四国イノベーションプラットフォーム**」
を核とした
知財活用エコシステムの構築に向けて

(株)テクノネットワーク四国(四国TLO)は、企業・大学のオープンイノベーションへの参画を促し、四国における新しい技術開発の仕組みとして「四国イノベーションプラットフォーム」というウェブサイトを構築します。

この度、四国の企業様を対象に、プラットフォーム設立の趣旨や活動計画をご説明するとともにオープンイノベーションに係る最先端の知見の習得を目指すためのセミナーを開催します。

今後、重要性が高まるオープンイノベーションの知識を深め、新たな技術開発の展開、ビジネスチャンスの創出につなげていただけるよう、皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

日時

2022年**9月7日**(水) **13時30分**～15時30分

方式

オンライン開催【Zoom】定員 **100**名程度

次第

1. 開会
2. 説明 **四国イノベーションプラットフォーム**について
説明 (株)テクノネットワーク四国
3. 講演 **成長に向けた探索戦略の考え方**
講師 学習院大学 国際社会科学部 教授 柴田 友厚
4. 質疑応答
5. 閉会

参加
無料

問合せ先 / 業務受託者

(株)いよぎん地域経済研究センター コンサルティング部 (担当 山之内)
電話 089(931)9705 / Email t.yamanouchi@iyoirc.co.jp

〈 講師紹介 〉



学習院大学 国際社会科学部 教授 柴田 友厚

学習院大学国際社会科学部教授、東北大学名誉教授。
京都大学理学部卒業後、ファナック株式会社、笹川平和財団、香川大学教授、
東北大学教授を経て2020年4月から現職。筑波大学大学院 経営学修士(MBA)、
東京大学大学院 先端学際工学博士課程修了。博士(学術)。

〈主な著書〉

『IoTと日本のアーキテクチャー戦略』(光文社、2022)『日本のものづくりを支えたファナックとインテルの戦略』(光文社、2019)『イノベーションの法則性』(中央経済社、2015)『日本企業のすり合わせ能力』(NTT出版、2012)『製品アーキテクチャーの進化論』(白桃書房、2002)など。

講演概要 | 成長に向けた探索戦略の考え方

現在、日本企業は、デジタル化や脱炭素をはじめとする激しい外部環境変化に直面しています。その中で、企業が持続的に成長を遂げるには、**主力事業領域での競争以外に、新しい技術・事業領域の探索と開拓が避けられません。**

しかし元来、探索・開拓とは不確実性が高く、すぐに成果につながるわけではないので、一定期間の粘り強い忍耐投資を必要します。そのため、探索技術の真価を見抜けずに途中で誤って中断・撤退してしまう「誤検知」への対処が重要な課題になります。その際、**有効な2つの概念はオープン化とモジュール化の考え方です。**

本講演では、探索・開拓戦略の基本的考え方を説明した上で、富士フイルム、コマツ、ダイキン工業をはじめとする幾つかの企業例をとりあげて、**どのように探索をすすめてゆき、成長につなげたのか**を紹介します。

〈 申込方法 〉

以下のURLまたは右のQRコードから
WEB上の申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力ください。

<https://is.gd/cisz0P>



□定員に達し、ご参加いただけない場合に限り、事務局よりメールにてご連絡差し上げます。

□申込締切 2022年9月5日(月) 17時まで